

ウェブホスティングサービス利用マニュアル

ウェブホスティングサービスの基本的な利用方法について解説します。

目次

管理画面について	1
ユーザ情報の更新	1
ファイルのアップロード場所について	3
FileZilla によるアップロード方法	3
学外からのファイル転送	4
アクセス制限方法	6
アクセス元 IP アドレスで制限	6
ID/パスワードで制限(Basic 認証)	6
CGI を設置する場合	9

管理画面について

総合情報メディアセンターから新規サイトの登録完了通知がメールにて送られます。その中の情報を用いて管理画面にアクセスします。

管理画面 URL: <https://hosting0X.media.gunma-u.ac.jp:81>

ユーザ名:*****

パスワード:*****

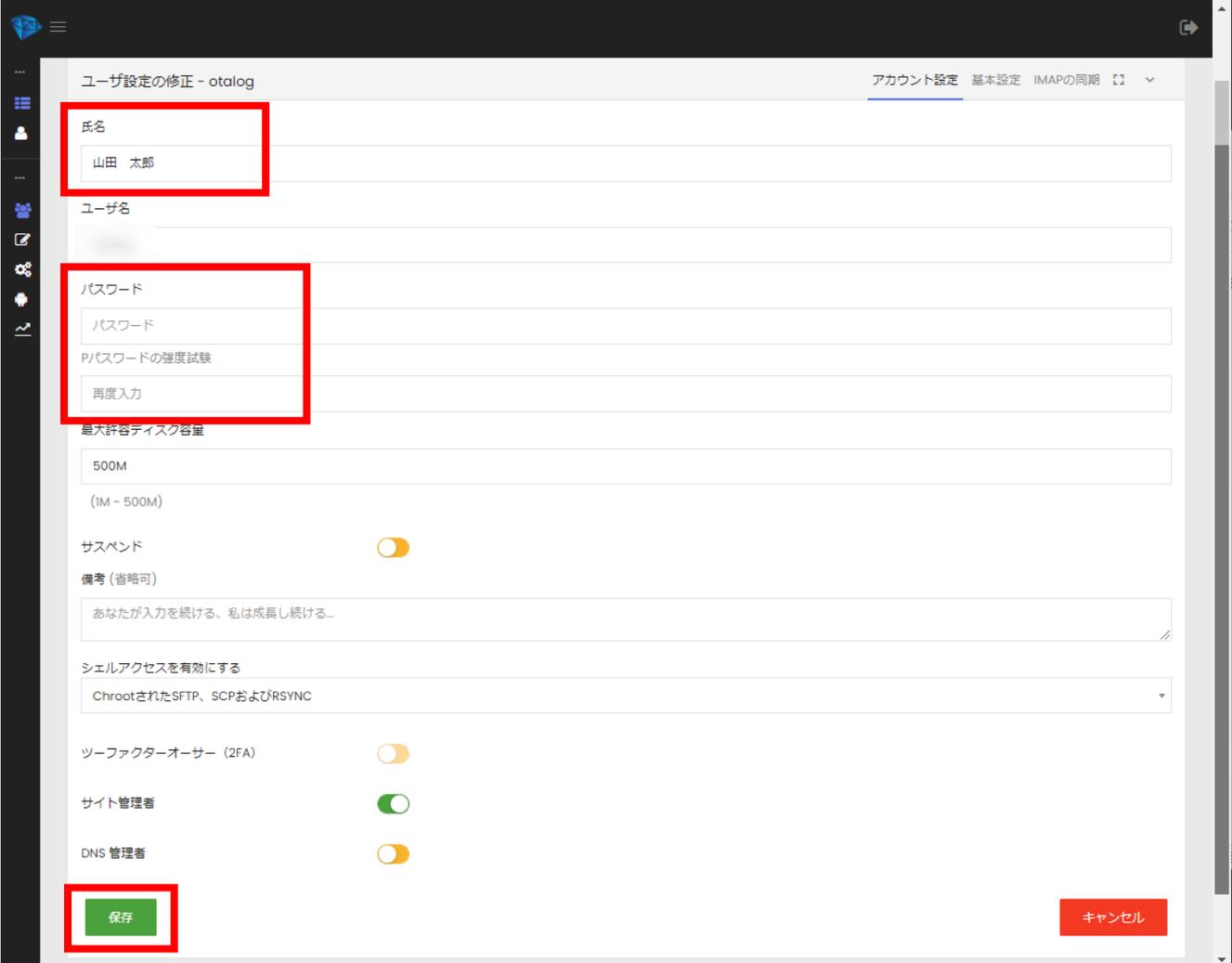


ユーザ情報の更新

申請時のユーザ情報が表示されます。



引き続きで管理者氏名が変わる場合やパスワードを変更する場合、  をクリックします。ユーザ設定の修正画面が表示されるので必要に応じて修正を行い、「保存」をクリックします。



The screenshot shows the 'ユーザー設定の修正 - otalog' (User Settings Modification - otalog) page. The page has a dark sidebar on the left with various icons. The main content area is white and contains several form fields and settings. The following fields are highlighted with red boxes:

- 氏名 (Name):** A text input field containing '山田 太郎' (Yamada Taro).
- パスワード (Password):** A section containing three input fields: 'パスワード' (Password), 'パスワードの強度試験' (Password strength test), and '再度入力' (Re-enter).
- 保存 (Save):** A green button at the bottom left of the form.

Other visible settings include:

- アカウント設定** (Account Settings), **基本設定** (Basic Settings), **IMAPの同期** (IMAP Synchronization).
- 最大許容ディスク容量** (Maximum allowable disk capacity): 500M (1M - 500M).
- サスペンド** (Suspend): A toggle switch that is currently turned on.
- 備考 (省略可)** (Remarks - optional): A text area containing 'あなたが入力続ける、私は成長し続ける...'.
- シェアアクセスを有効にする** (Enable share access): A dropdown menu showing 'ChrootされたSFTP、SCPおよびRSYNC'.
- ツーフaktorオーサー (2FA)** (Two-factor authentication): A toggle switch that is currently turned on.
- サイト管理者** (Site administrator): A toggle switch that is currently turned on.
- DNS 管理者** (DNS administrator): A toggle switch that is currently turned on.
- キャンセル** (Cancel): A red button at the bottom right of the form.

これ以外の操作は本サービスでは使用しないので、変更等は行わないでください。

ファイルのアップロード場所について

ウェブサイトを公開する場合、公開するファイル群を SFTP という方法を用いてアップロードします。以下に FileZilla という FTP ソフトを用いた時の設定とアップロード場所を記します。

※SFTP に対応したソフトであれば別のソフトでもアップロード可能です。(例: WinSCP 等)

FileZilla によるアップロード方法

以下からダウンロードし、インストールまで完了してください。

https://filezilla-project.org/download.php?show_all=1

ソフトを起動し、ファイル>サイトマネージャーから自身のサイト情報を入力してください。

必要な情報は以下の通りです。

プロトコル: SFTP

ホスト: hosting0X.media.gunma-u.ac.jp (管理画面と同様のホスト名)

ポート: 22

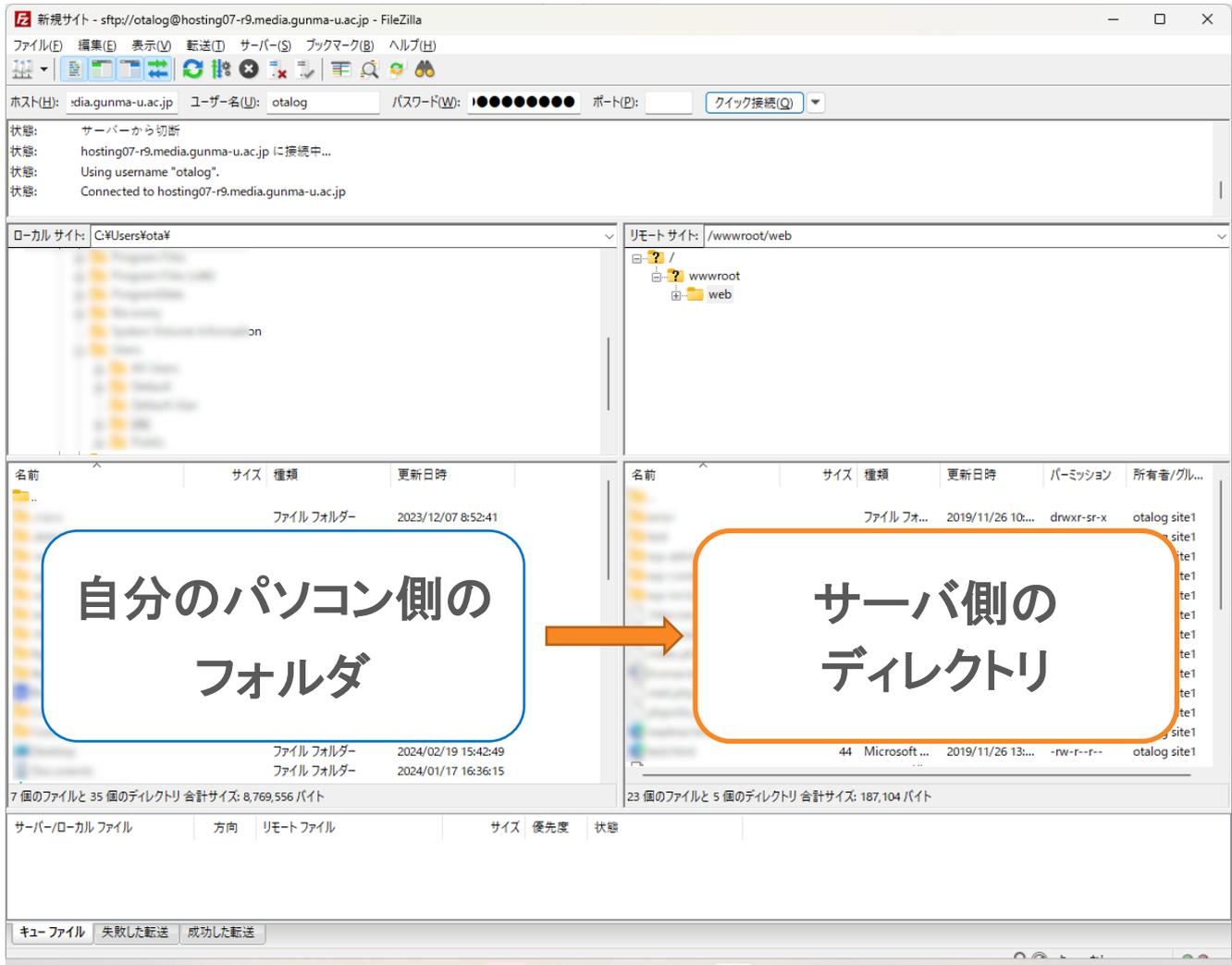
ユーザー: ***** (管理画面でログインしたユーザ)

パスワード: ***** (管理画面でログインしたユーザのパスワード)

デフォルトのリモートディレクトリ: /wwwroot/web (ここが公開されるサイトの場所です)



接続に成功すると以下のような画面となり、左ペインに自分のパソコンのフォルダが、右ペインにサーバ側のディレクトリが表示されます。公開したいファイルや更新したいファイルがある場合、左ペインから右ペインにドラッグすることでファイルをアップロードしたことになり、公開されるウェブサイトの内容が更新されます。



学外からのファイル転送

学外からウェブホスティングサーバへのアクセス (http/80, https/443 を除く) はセキュリティを維持するため、原則禁止としています。コンテンツ作成を業者に依頼する場合は接続元の IP アドレスを指定して、SFTP でのアクセスを一時的に許可します。固定 IP アドレスがない場合は、接続許可を行うことができないので、本学まで来てもらい納品や作業を行なってもらってください。利用者の方は以下のフォーマットに従い、総合情報メディアセンターにアクセス許可のメールをお送りください。

※業者からではなく学内のサイト管理者からお送りください。

メールの例

To: request@ml.gunma-u.ac.jp

件名:【ウェブホスティング】学外からのアクセス許可について

本文:

ウェブホスティング担当者様

〇〇の〇〇です。

お世話になっております。

以下のサイトにつきまして、学外からのアクセス許可をお願いします。

サイト名: sample.media.gunma-u.ac.jp

アクセス元 IP: 12.34.56.78

業者名: △△商事

アクセス制限方法

ウェブサイトは基本的に全世界に公開となりますが、学内に公開範囲を限定したい場合やアクセスを特定の IP のみに許可したい場合等があります。その場合、アクセス元の IP アドレスで制限したり、ID/パスワードで制限(Basic 認証)したりすることが可能です。

アクセス元 IP アドレスで制限

制限したいディレクトリに.htaccess ファイルを配置し、アクセス元 IP アドレスによりアクセスを制限することができます。

例1) 学内ネットワークからのアクセスのみ許可したい場合

```
.htaccess の例  
  
<Files ".ht*">  
  Require all denied  
</Files>  
  
Require all denied  
Require ip 133.8.0.0/16
```

例2) アクセスを許可したくない IP アドレスを指定する場合

```
.htaccess の例  
  
<Files ".ht*">  
  Require all denied  
</Files>  
  
Require all granted  
Require not ip 11.22.33.44
```

ID/パスワードで制限(Basic 認証)

いわゆる Basic 認証と言われる方法で、制限したいディレクトリに2つのファイルを配置し、ID/パスワードで認証された場合にのみアクセスが可能となります。

必要なファイル

- ID/パスワードで制限することを記述した.htaccess ファイル
- ユーザ名と暗号化されたパスワードの組み合わせを記述した.htpasswd ファイル

.htpasswd ファイルの生成は以下のようなサイトで作成できます。

<https://www.luft.co.jp/cgi/htpasswd.php>

.htpasswd ファイルを作成し、生成された文字列をその中に貼り付けます。

.htpasswd の例

```
taro:rU.wNMuoMpz92
```

そして.htaccess ファイルを作成し、以下のような内容で保存します。

.htaccess の例

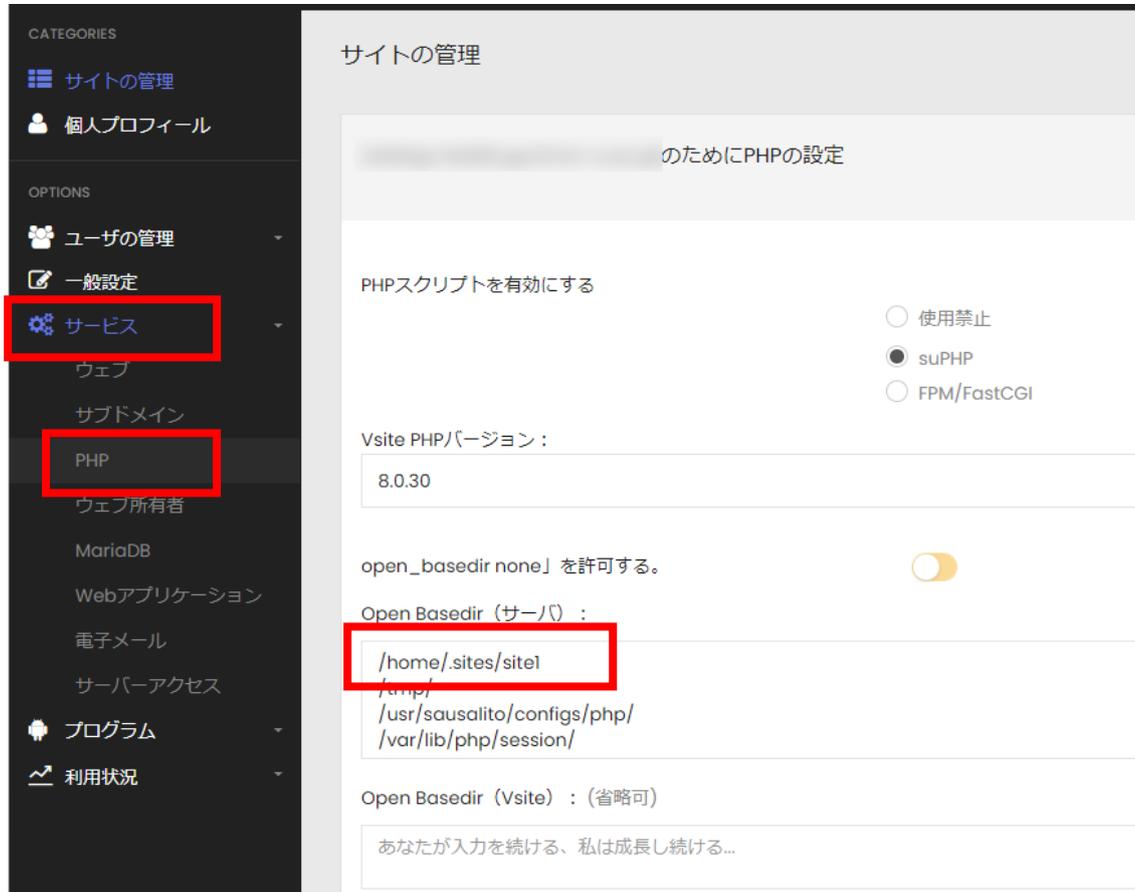
```
<Files ".ht*">  
  Require all denied  
</Files>  
  
AuthUserFile /home/.sitesX/wwwroot/web/.htpasswd  
AuthGroupFile /dev/null  
AuthName "Please enter your ID and password"  
AuthType Basic  
require valid-user
```

※AuthUserFile は.htpasswd ファイルがあるパスを指定します。制限をかけたいディレクトリ(フォルダ)に.htaccess ファイルと.htpasswd ファイルを置いてください。

※AuthUserFile 内の X の調べ方は次ページをご確認ください。

サイトのファイルパスの調べ方

管理画面のサービス>PHP とたどり、「Open Basedir(サーバ):」の一番上に書かれている /home/.sites/siteX が AuthUserFile のパスの数字となります。



サイトの管理

のためにPHPの設定

PHPスクリプトを有効にする

使用禁止

suPHP

FPM/FastCGI

Vsite PHPバージョン:

8.0.30

open_basedir none」を許可する。

Open Basedir (サーバ):

/home/.sites/site1

/tmp/

/usr/sausalito/configs/php/

/var/lib/php/session/

Open Basedir (Vsite): (省略可)

あなたが入力続ける、私は成長し続ける...

CGI を設置する場合

お問い合わせフォーム等を運用する場合、CGI を用いる場合があります。サーバのデフォルトのリモートディレクトリ(/wwwroot/web/)に cgi-bin ディレクトリを作成して、そのディレクトリ内で動作させるようにしてください。また、動作させるには総合情報メディアセンターで設定が必要となるので、以下のメールをお送りください。上記、指定ディレクトリ以外で動作させなければいけない場合はその理由とディレクトリも記載をお願いします。

メールの例

To: request@ml.gunma-u.ac.jp

件名:【ウェブホスティング】ウェブサイトへの CGI 設置について

本文:

ウェブホスティング担当者様

〇〇の〇〇です。

お世話になっております。

以下のサイトにつきまして、CGI を設置するので設定をお願いします。

サイト名: sample.media.gunma-u.ac.jp